



シーサイドニュース

Medical Corporation WADOKAI
Hiroshima Seaside Hospital

2020年
秋号
vol.90



シーサイド病院より

病院長 多田 恵一

「暑い」というより、「灼熱」の夏がようやく終わり、朝夕の冷えがゆっくりと秋に移りつつあることを教えてくれます。本来なら木々の紅葉は心を癒してくれるはずですが、しかし、まだまだ、世界規模の自然災害、疫病災害など、大きな不安の連続です。

我が国における自然災害は、この夏以降も相変わらず甚大でした。台風は、その数は少なかったとはいえ九州地方を中心に戻び全国で猛威をふるい、多くの犠牲者とともに被害をもたらしました。特徴の一つが短時間での集中的かつ記録的な豪雨、強風のようです。各地で被害に遭われた皆様に衷心よりお悔やみ、お見舞い申し上げます。本当に地球環境の深刻な激変を感じざるを得ません。

さらに年初来の歴史的感染症災害「コロナ禍」は、日本も世界も、国民、医療最前線の方々など献身的な御努力にもかかわらず、いまだ全く収束しておりません。大統領選挙を直前に控え混沌としている米国では“コロナを恐れるな！”と叫んでいたトランプ大統領自身がコロナに罹患するなど本当にリアルなパンデミックの多方面への影響の現実を知らされました。我が国においても、観光、輸送、飲食サービス業など多くの業界でマイナスのインパクトが大きく、日本のリーダーシップを引き継いだ菅内閣による防疫医療対策と経済活動の立て直しを同時並行で行う種々のアクションが現在進行中です。

今、国際機関を通じた多国間連帯の重要性が叫ばれる中、今年のノーベル平和賞に世界各地で食料支援を行っている国連機関のWFP(国連世界食糧計画)が選ばれたことは、「飢餓」は地球環境の変化、自然災害、感染災害とも密接に関連していますので、素晴らしいニュースでした。

さて、このコロナ禍、広島シーサイド病院におきましても、入院患者様、入所様、そのご家族様には、現時点でも面会制限など本当にご不便ご苦労をお掛けしております。しかし、病院スタッフ一同は、このような種々の困難にも打ち勝って、患者様、利用者様を第一に考え、より一層その機能・質・力量を増進させ、地域医療、地域社会に貢献してゆこうと決意を新たにしています。

このコロナ禍、上記の通り、まだまだ先は見えません。皆様どうか、くれぐれもご自愛ください。重ねて、今後ともご指導のほどよろしくお願ひいたします。

強制不妊手術、被害者の提訴について

名誉院長 土光 文夫

標記の課題につき、特別寄稿として2018年シーサイド病院年報に掲載し次のことを述べました。

被害者への救済策として2019年4月24日、国会で衆参全会一致で「反省とお詫び」と共に、一時金320万円の支給を盛り込んだ救済法が成立したこと、また、60歳の女性が2019年5月、被害者として初めて仙台地裁に、国に対し損害賠償を求めて提訴し、旧優生保護法は違憲であるが賠償請求は却下された判決があつたことなどを紹介しました。

この度、被害者の2例目の裁判が、2020年6月30日東京地裁で行われたことが、2020年6月29、30日、7月1日の朝日新聞の社会面に掲載されたのでここに報告いたします。

新聞記事によれば、旧優生保護法の違憲性を問う訴訟は、大阪、福岡など全国9地裁高裁で24人が争っているとのことでした。

このような裁判に関して、かつて優生保護法時代(1948~1996年)の審査員の1人としての私にも意見を求められ取材を受けました。

今回の東京地裁の判決は、不妊手術が個人の尊重や幸福追求権を保証した憲法13条により保護される自由を侵害したと指摘されました。優生保護法が違憲かどうかは言及されませんでした。そして損害賠償の請求権が20年で消滅する「除斥期間」が検討され、被害者の損害は手術時に生じたとされ除斥期間が適用されたとのことでした。不法行為に対する損害賠償の請求権は20年で消滅するとの民法の規定が除斥期間を意味することでした。

今日、このような裁判が起るとは思っていませんでした。審査委員を務めていた当時は、法に従って施策を進める使命感が強く、今考えれば人権上も問題があり、悔恨の思いです。審査会は不当な手術など人権侵害を防ぐ役割を担っており、不妊手術は障害者に対して不良な子孫の出生を防止するという優生思想に基づく部分が、障害者に対する差別となっていました。手術は本人や家族のためになるという意識があり、手術を認める適という結論を譲々と出していました。手術は障害者への差別で、日本の医療の落ち度だったと思われます。

この種類の裁判が、次は来年1月札幌地裁で行われると聞いています。なお多く行われると思いますが、自分が関わってきたことの重大さに気づき、今後の裁判が被害者に寄り添う判決が出ることを期待します。

重要な施設の1つ「介護付き集合住宅」

これからの地域包括ケアシステムの施設の1つとして、介護サービスが利用可能な集合住宅が重要なのではないかと思います。現在、介護保険から見た施設としては、介護医療院、介護老人保健施設(老健)、特別養護老人ホーム(特養)、や施設ではないが大きな意味でグループホーム、サービス付き高齢者住宅、

有料老人ホーム等があります。介護医療院、老健、特養、グループホームは入所要件があるため、要件が合わなければ入院、入所出来ないことがあります。特に特養は待機待ちが多く、すぐに入所することは難しいです。それは、費用が安いことが理由の1つとなっています。反対にサービス付き高齢者住宅や介護付有料老人ホームは、住環境が快適である分入居費用が高く、さらにサービスの上乗せとなれば高額となります。その為、お金に余裕のある方でないと入居しづらい施設となっています。ここで高齢者世帯の平均預貯金をみてみると、平均値で2385万円、中央値で1592万円となっています。その分布は平均値以下が全体の3分の2で、大きな内訳は400万円未満が18.6%、400~2500万円未満が47.7%、2500万円以上が33.6%となっています。このように高齢者の預貯金格差は随分開きがあることが分かります。一方年金を見てみると、国民年金が1人当たり6.5万円。厚生年金が夫婦2人で約22万円、1人当たりに換算すると11万円となります。つまり、高齢者1人当たり年金内で暮らすには、6.5~11万円すべてをまかなう必要があるということです。このことで預貯金が少ない人が選択する施設は、出来るだけ入居費用が安く、預貯金や年金内で入居出来る施設を考えます。このことから多少不便でも安く入居出来る施設を選択することになりますが、現実的には、身元保証人等の問題で入居することが難しいという問題があります。このことを今後解決する必要がありますし、反対に現状を考えれば安い施設を大幅に拡充する必要があると思います。その為に、新しく施設をつくるより中古施設や使用していない施設の改修でリフォーム施設をつくれば安く住居を提供出来ます。その1つとして、地域によっては子供たちの減少で廃校となる施設があります。例えば、竹原市で廃校となった3小学校を民間事業者に公募することです。1小学校は耐震基準を満たしていないことで解体されますが、残り2校は活用できるということです。このように廃校となる学校を改修して、介護付き集合住宅として利用できればかなり低額な改修費で施設を再利用できますし、その分低額な入居費用で集合住宅として提供出来るのではないかでしょうか。確かに現在の快適性を求めた施設に程遠いと思いますが、それより大事な事は、費用がかからないことも重要な要素となってくるはずです。これからは、施設に入所したくても入所出来ない高齢者が続出すると思われます。その人数分を新たに整備することは現実的ではなく、ましてや施設を整備するために高額な費用がかかりその分入居費が高くなりますし、入居できない高齢者も多くなります。そのためにも、地域で利用されていない施設や廃校となる学校を再利用し、介護付き集合住宅として改修すれば低額な入居費用で入居出来るの思います。当広島シーサイド病院は、介護付き集合住宅は設備していませんが、地域包括ケアシステムとしての病院、介護医療院、グループホームがあります。今後も地域包括ケアシステムの中で地域から信頼される重要な施設になるよう職員一同頑張っていきたいと思います。

コラム
「医療・介護の鳥瞰」
リハビリセンター長 松田 誠

敬老の日

病棟

病棟ではリハビリスタッフと一緒に企画を立てて敬老会を行いました。スクラッチ風の絵描きでは、削って絵を書いてもらう工作と風船バレーで身体を動かしてもらいました。



ショートステイ

ショートステイは風船バレーを行い、参加されたみなさんにメッセージカードをお渡しました。短い時間でしたが、喜んでいただけて良かったです。



グループホーム

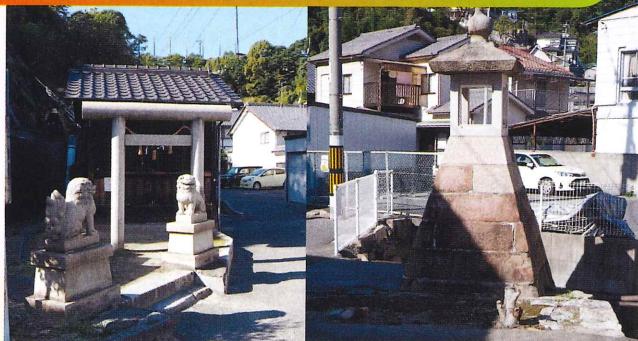
例年はご家族に来ていただき食事会を行いますが、今年は残念ながらご家族をお招きすることはできませんでした。しかし、美味しい食事と職員の手作り似顔絵はみなさんに喜んでいただけたと思います。



◆100歳長寿

2020年9月1日時点の住民基本台帳に基づく100歳以上の高齢者の数が前年より9176人増加し、初めて8万人を突破、8万450人となりました。100歳以上人口の増加は50年連続。世界有数の長寿国日本ですが、100歳以上人口は圧倒的に女性が多く、全体の88.2%を占めています。広島市においては、令和2年度(2020年度)中に百歳以上となる高齢者は、1,017人(男性138人、女性879人)です(令和2年8月15日時点)

元宇品紹介 元宇品住吉神社



当地はもと四面海に臨む島であつて、
島民皆、海上に生活の道を求む。
依って海上の平穏と航海の安全とを祈念して
享保二年(一七一七)住吉の神を勧請し、深く尊崇する。

住吉神社は日本全国に約600社あると云われています。住吉神社に祀られている住吉大神は海中より出現されたため、海の神としての信仰があり、古くから航海関係者や漁民の間で、靈験あらたかな神として崇敬されてきました。元宇品も元々は島ということがあり、海の神様に海の平穏と安全を祈願して建てられました。またすぐ横には石灯籠と石段があり昔はここが海岸だったことが分かり歴史を感じることができます。

の若返り ワーキングメモリを鍛えよう!

ワーキングメモリとは脳内のメモ帳のようなものです。一時的に情報を脳に保持してそれを処理する能力で、短期記憶や長期記憶という言葉を聞いた事がある人は多いかと思いますがワーキングメモリは短期記憶よりもさらに短いあいだに情報を記憶する能力の事です。

ワーキングメモリの鍛え方

①料理をする

ワーキングメモリが高い人は複数のことを同時にすることが得意な人です。身近にそれにあてはまる作業は料理だと言われています。おかずを何品か作って、その間に米を炊いて汁物も用意してという感じで複数のことを同時にしなければいけません。

②脳トレゲーム

脳トレの本、アプリやゲームがたくさんありますが、頭の中で想像するだけでも十分にワーキングメモリがきたえられます。

■頭の中で数字の100から同じ数をひたすらひいていく

■頭の中で $1+2+3+4+\dots$ などの計算を繰り返す

ワーキングメモリが低い人は今までやっていた事を忘れがちです。パンを買おうとコンビニに行ったのに気になる雑誌を見つけてそれを買って家に帰ったけど当初の目的の「パンを買う」という事を忘れてしまったりします。普段の生活から意識してワーキングメモリを鍛えるようにしましょう。

♥信頼される医療・福祉をめざして…

■基本理念

◎常に患者様とご家族の立場に立って行動し、医療・保健・福祉の分野で連携充実を図り、地域のニーズに応えるよう、職員一同頑張ります。

外来案内のご案内 休診日／土・日曜日、祝祭日、盆、年末年始

●内科・リハビリテーション科・放射線科

診療時間	月	火	水	木	金
9:00~11:30	荒巻	上杉	池田 沖田	山本	上松瀬 清平
13:00~16:00					

●脳神経内科

診療時間	月	火	水	木	金
9:00~11:30	湯川	湯川		湯川	

医療法人 和同会

広島シーサイド病院

診療科目／内科・脳神経内科・リハビリテーション科・放射線科

医療療養病床183床・介護医療院147名(定員)

〒734-0012 広島市南区元宇品町26-20

TEL (082) 255-1010 FAX (082) 255-6826

<http://www.ss.wadoukai.jp>

- 広島シーサイド病院 介護医療院 TEL (082) 255-1010
- 通所リハビリテーション TEL (082) 252-2781
- 訪問看護ステーション ハローナースシーサイド TEL (082) 255-1424
- ショートステイ元宇品 TEL (082) 255-1221
- グループホーム元宇品 TEL (082) 255-1239
- デイサービス元宇品 TEL (082) 255-1271
- 元宇品居宅介護支援事業所 TEL (082) 255-1422

■基本方針

◎信頼され、安全性の高い医療サービスを目指すため、職員の研鑽と協調に努めます。

◎患者様、ご家族、職員がお互いに尊重し合い、ともに喜び、生きがいがもてるようチーム医療を推進します。

◎地域に根ざした、住民とともに歩む病院を目指します。

◎病院の質を高め、健全経営に努めます。

◎職業を通して、社会人としての豊富な人間性を養います。

●ごあんない



- バス／広島バス21号線（宇品線）シーサイド病院入口バス停より徒歩5分
- 電車／広島電鉄宇品線元宇品電停より徒歩10分
- タクシー／広島駅より元宇品方面へ約30分

編集後記

11月に入り、朝晩は肌寒く感じるようになりました。これから更に秋が深くなるともみじを始めとしたカエデ属植物は紅葉（こうよう）します。もともと「もみじ」という意味の語源は平安時代の「もみづ：染色するという意味の動詞」から葉の色が染まる様子をもみじに当てはめて呼んでいたところからきているそうです。

では、どうして寒くなると紅葉するか皆さん知っていますか？冬になるにつれ日照時間が少くなりまた気温も低いことから光合成する効率が悪くなります。そこで落葉樹は冬になると冬眠する動物のように休眠するのです。この時期葉は必要なくなるので葉を落葉させます。落葉するプロセスとして葉と枝の間に離層と呼ばれる壁をつくり、水や栄養の行き来を遮断せらるようになります。簡単に説明すると葉っぱを緑色にするための物質が枝から葉っぱに送られなくなることと、遮断されていることで葉っぱで作られた物質が蓄積され、赤や黄色の色素ができるのが紅葉のメカニズムだそうです。

最近では「go to～」という言葉をよく耳にし、旅行や外出の規制は緩和されつつありますが、新型コロナウィルスの脅威はまだまだ存在し油断できない状態です。人混みを避けることもできるので、ドライブなどで秋の紅葉を楽しむことはオススメですよ。（編集N）